

JCLU 連続企画「メディアのいま」第1回

TV・新聞を支配し、世論を操る

# 広告代理店の 巨大権力

日時： 2016年4月20日(水) 18:30~20:30 (受付 18:15 から)

場所： 東京・御茶ノ水 中央大学駿河台記念館 670 教室

講師： 本間 龍 氏(作家、元博報堂勤務)

※事前申込不要・参加費無料

— 安保法制や原発問題など、政府や財界に対して批判的なコメントをしたニュースキャスターやコメンテーター、芸能人がテレビ番組から消えていく。昨今の政府・与党による情報統制とメディアの萎縮に対して不安を抱かれる方も多いのではないのでしょうか。

広告を通じて、テレビや新聞、雑誌の報道に強いにらみを利かせているのが広告代理店です。大手広告代理店は、政府・与党からも巨額の報酬を受けて政策広報、選挙戦略まで手掛けています。

時の政権や大資本の利益代弁者として、広告代理店がメディアに対して一体どんな働きかけをし、どのように世論を誘導しているのか。

知られざる広告代理店によるメディア支配の実態、国策と利権に群がる体質について、作家の本間龍さんから話をうかがいます。



【講師紹介】本間龍(ほんま りゅう)氏  
作家。1962年生まれ。1989年大手広告代理店博報堂に中途入社。約18年間営業を担当し、北陸支社勤務時代に北陸地域トップ企業の売上を6倍にした実績を持つ。2006年退社。著書に「原発広告と地方紙」「原発広告」「だれがタブーをつくるのか」「電通と原発報道」「大手広告代理店のすごい舞台裏」「『懲役』を知っていますか」など。



【アクセス】中央大学駿河台記念館 東京都千代田区神田駿河台 3-11-5

中央・総武線 御茶ノ水駅(聖橋口) 徒歩 3分  
丸ノ内線 御茶ノ水駅(2番出口) 徒歩 6分

【主催】公益社団法人自由人権協会 (JCLU)

TEL:03-3437-5466 e-mail:jclu@jclu.org twitter:@JCLUsecretariat

facebook: www.facebook.com/japancivillibertiesunion